平成２８年度　第１回千葉市青少年センター運営審議会議事録

１ 日　時

平成２８年６月２８日（火）　１０：００～１１：００

２ 場　所

千葉市南部青少年センター ２階 会議室

３ 出席者

（委　員）

佐々木会長、小山副会長、池田委員、石川委員、
多田委員、佐藤委員、植草委員

（事務局）

井谷所長、日色所長補佐、川崎主任技師、土肥主査（生涯学習振興課）

４ 議　題

（１）平成２７年度事業報告について
（２）平成２８年度施設運営方針について
（３）平成２８年度事業計画について

５ 議事の概要

（１）平成２７年度事業報告について

施設の利用状況、主催事業の実施内容等について報告し、承認された。

（２）平成２８年度施設運営方針について

施設運営方針を説明し、承認された。

（３）平成２８年度事業計画について

主催事業の計画を説明し、承認された。

６　会議経過

（１）平成２７年度事業報告について

井谷所長より、資料 P1～7、P11～14 及びパワーポイントの資料を使い、平成２７年度の施設の利用状況、主催事業の実施状況等について報告した。

（佐々木会長）　質問、意見等はあるか？

（石川委員）　利用者全体の数は増えているものの、年代別利用者数では小学生の利用が減っている。未就学児をあわせても減っている。

一方で、大学生から青少年が増えているのを考えると、審議会に自分は子ども会の代表として出席しているが、会議のメンバーとしてふさわしいのか疑問。時代の流れにあわせてもよいのでは。

（井谷所長）　小学生の利用が減っているのは、センターがどうのこうのというより、子どもたちを取り巻く環境が変わってきていることも一因。今の子供たちは忙しい。このことを踏まえて、主催事業への参加を促していきたい。

（小山委員）　生徒指導の関係でまわっているが、ゲームセンターも小中学生の利用が少なくなっている。ゲームセンターでは、大人がダンスしている。中学生はいない。中学生は、家でスマホでゲームをやっている子が多い。青少年センターの傾向と似ている気がする。

（井谷所長）　子どもが忙しいというのは、部活や勉強だけでなく、スマホも理由のひとつということか。

（石川委員）　スマホでは、そばにいなくてもゲームができるらしい。誰かの家に集まっていても、めいめいが勝手にゲームをやっていて、集まる必要もない。

（植草委員）　小中学生は減っているが、高校生の利用が増えているというのは、高校ではダンスが必修化したので、発表して観てみてもらいたいと思う子が増えているせいだと思う。高校生を刺激すると利用者は増えるかも知れない。

（佐々木会長）　事業報告について、承認される方は挙手を。

【全員一致で承認された。】

（２）平成２８年度施設運営方針について

井谷所長より、資料 P8～10 により、施設運営方針について説明した。

（佐々木会長）　意見・質問等あるか？

特になし

（佐々木会長）　運営方針・事業計画について、承認される方は挙手を。

【全員一致で承認された。】

（３）平成２８年度事業計画について

井谷所長より、資料 P1～7、P11～14 及びパワーポイントの資料を使い、平成２８年度の事業計画について説明した。

（佐々木会長）　意見・質問等あるか？

特になし

（佐々木会長）　計画報告について、承認される方は挙手を。

【全員一致で承認された。】

（４）その他

議事録の確定について、会長に承認してもらうことを確認した。